

富士河口湖古の小径

富士富士御室浅間神社所蔵文書

富士御室浅間神社の山宮本殿は、かつては富士山の二合目にあつたが、昭和42年山梨県文化財に指定されたことをきっかけに昭和49年11月、勝山村地内河口湖畔の同社里宮境内に移築し、同60年5月18日に国が指定する重要文化財となつたことは、本年1月号広報で紹介したところである。

当神社は古来より上下の崇敬が厚く、特に中期には甲斐の武田・小山田両氏をはじめその武将らが、以後は徳川・加藤・浅野氏らの奉仕も神領寄進・社殿造営・祭礼奉仕などと丁重をきわめた。そのため多くの古文書・宝物が現存している。

「甲斐国志」によると当神社の所蔵文書は44通であると記しているが、現存する史料は29通で、そのうち武田信玄の祈願文書2通(うち1通は自筆といわれる)は、昭和33年6月19日、山梨県文化財の指定を受けている。この2通はいずれも信玄の息女黄梅院(長女)の安産を願つての祈願文である。

残りの27通のうち23通は、昭和43年2月18日、山梨県文化財に指定され、さらに残る4通は村の文化財に指定された。これらの文書はいずれも甲斐国主・郡内領主、さらには多くの武将、武田・小山田両氏なきあとの支配者らが、いかに当神社を崇敬し、奉祀を实践したかを物語る重要史料であると同時に、神社の祭礼、神事興行の実態や、神仏混淆時代の僧侶と神主の関係、神領支配権をめぐる訴訟問題、富士山御師の行

動園、富士講道者がもたらす悪銭の処置等々、社会史的に興味深い史料を提供している。

「武田信玄祈願文」

昭和33年6月19日山梨県指定

〔原文〕



武田徳栄軒信玄願状 (山梨県文化財)

〔読み下し〕

信玄の息女は北条氏政の簾中なり、今時妊懐の氣候に当たり、来る六、七月の頃托胎必然か、その期に臨んで産平安に、子母ともに毫末の禍機なくんば、富士浅間の神功に帰せん、もしそれ禱祝空しからざれば、中宮の室に於て一百衆の桑門を集めて、法華経王を誦誦せしめ、しかのみならず神駒を納め奉るべし、感応の一件、日を刻してこれをまつ、仍て願状敬つてもうす。

徳栄軒

信玄(花押)

永禄九兩年五月吉日
奉納浅間大菩薩御宝前

〔語意〕

簾中は、すだれの中、転じて公卿、大名の夫人の敬称

氣候はとき、時期

托胎(たくたい) 托は開く、産道を開いて胎児を産むこと。

桑門は沙門と同じ、僧侶をいう。

法華経王は、法華経をいう。この経は釈尊生涯の所説中、最も高遠な教理を説いたものとして、古くから諸経中の王といわれた。

毫末(ごうまつ) は、毛の先の意で、少し。

禍機(かき) は、わざわいの意。

禱祝(とうしゆく) は、無事を祈る。

感応(かんおう) は、心にひびくこと。

〔内容〕

村内に残る古文書によると五通あつたのが現在には二通を秘蔵している。前の弘治三年の安産祈願文と同じ目的で奉納されたものである。愛娘の出産を、二カ月後にひかえて英雄信玄も、ひとりの人間、人の子の父として謙虚にひたすらに富士浅間大菩薩の神功を祈願したのである。英雄といえども、神功に比べれば無力の存在にすぎないことを告白し、広大無辺な神のくどくにする信玄に、かえって偉大さを感じるものである。この純粹な祈願には、さぞ感応し給うことであろう。

本のある広場

富士河口湖町立図書館 TEL & FAX 0555-73-3963

http://www.mfi.or.jp/kawato1/ e-mail kawato1@mfi.or.jp

蔵書点検のおしらせ

点検中は休館させていただきます。

9月17(金)~30日(木)

毎年4月に行っていた蔵書点検を今年度は、上記の日程で行います。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

尚、長期の休館となりますので、下記の日から通常の2倍貸し出しします。

図書・・・9月 3日(金)から

AV・・・9月10日(金)から

通常の2倍の点数を貸し出しします。



新着〇案内

新たな香辛料を求めて (森山直太郎)

Be HAPPY(押尾コータロー)

秋の月(錦織 健)

いざッ、Now(嵐)

native colors(川村結花)

めざましクラシックス(高嶋ちさ子)

冬のソナタ韓国TVドラマBGM

I v o r y (今井美樹)

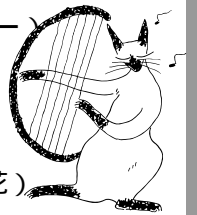
ZARDオルゴール作品集

Every Little Thingオルゴール作品集

いーっぱい 英語のうた

いーっぱい テレビこどものうた

ぼく、ドラえもん



新着図書案内

はじめてのDVD&CD製作入門 夫と共に死を見つめて(バ・バ・ラ・バ・ツ) 心と体が軽くなるトラウマセラピー(鈴木健治) 女60代輝いて生きる(下重暁子) ボランティア・デビューのすすめ(小野博明) ママの「育児3大悩み」解決BOOK(榎原洋一) 海水魚を上手く飼いたい! 食べて強くなる献立とおかず

群ようこの良品カタログ(群ようこ) 鳥居の赤兵衛(泡坂妻夫) サウダージ(恒根涼介) FLY(新野剛志) 綺譚集(津原泰水) 火のみち 上・下(乃南アサ) 古本・貸本・気になる本(出久根達郎) 元気にやせる! 子どものダイエット(森下敬一) 小生物語(乙一) 飲泉力(朝倉一善) わたしの布

大石・河口分館 2004年 9月の予定

開館日	火曜日	午後3時~6時	7・14日	大石・河口分館読み聞かせ会 14日(火) 16:30~
	木曜日	午後3時~6時	2・9・16日	

本館の2004年9月の予定

休館日 毎週月曜日・蔵書点検による休館(17~30日)

本館読み聞かせ会の予定

日本語 蔵書点検の為、おやすみです。 英語 7日・21日(火) 10:30~